

はじめに

平素より本県の消防防災行政に御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げますとともに、消防機関、その他各関係機関におかれましては、災害の最前線での御活躍に心から敬意を表します。

平成30年中の緊急運航件数は69件で、前年に比べ21件の減少となりました。その内、救急活動は12件、救助活動は19件の減少、災害応急対策活動は1件、火災防ぎょ活動は2件、広域災害応援活動は7件の増加となっております。

災害活動以外においては県内各消防本部（局）との合同訓練の実施、県内・県外各種防災訓練への参加など幅広く活動してきました。自隊の訓練では様々な災害を想定し、山岳救助・水難救助及び山林火災に備えた消火訓練等を継続して実施してまいりました。

また、昨年は緊急消防援助隊近畿ブロック訓練の開催につきまして、多大な御協力をいただきありがとうございました。本年開催予定の緊急消防援助隊中部ブロック訓練につきましても、皆様からの御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年も安全運航に努め、防災ヘリコプターの特性を十分に活かし、より効果的な活動が図られますよう、市町、各消防本部（局）をはじめ各関係機関の御支援、御協力を心からお願い申し上げます。

平成31年4月

福井県防災航空事務所長